

東京オリンピックに日本中が沸き立っていたはずでした。しかし、新型コロナウイルス禍、局部的豪雨を伴った長梅雨で、私たちの生活は、疲弊してしまっているのが現実です。楽しい生活が必ず戻ってくることを信じて、もうしばらく自粛を続けていきましょう。

神戸町においては、秋の行事である小学校の運動会の縮小(午前のみ)、総合防災訓練・町敬老会・どんとこい祭りなどの中止が決定しています。

横井区においても先の評議員会で、ふれあい夏祭りなど8月の全ての行事のほか、9月の防災訓練、10月のシルバーパーティなどの中止を決定しました。11月のふれあい軽スポーツ大会等の開催可否については、9月に決定することとしました。区民の皆さんが楽しめる行事を中止することは、心苦しい限りですが、御理解、御協力をよろしくお願いいたします。 横井区長

地蔵菩薩堂例祭 7月18日(土)

幸いにも天候に恵まれ、多くの皆様にお参りいただきました。

永徳寺住職の読経の後、横井地域資源保存会による横井文芸クイズに答えて卵3パックを頂きました。流しそうめんなどがなくて寂しかったですが、久しぶりの区行事に笑顔が溢れていました。



【8月行事予定】

8月4日(火)、5日(水)	6:30	資源ごみ・不燃ごみ収集	農事センター
8月11日(火)	9:30~11:00	ヨガ教室	農事センター
8月25日(火)	9:30~11:00	ヨガ教室	農事センター
9月1日(火)、2日(水)	6:30	資源ごみ・大型ごみ等収集	農事センター

※ 今夏の横井区民プールの開放は、ありません。



横井文芸コーナー 育てましょ!! "狂俳・おもしろ文芸文化" (狂俳寺子屋)

2020年 8月 地蔵堂奉燈狂俳・おもしろ文芸 余情溢れる優秀句の開巻

狂俳	うらわ		
秀逸 土 用	淡国扇の音に	芳香舞う	溪寛 伊藤 寛幸
	評	うなぎ焼きあぐ	赤火強盛
四番 どうもならん	コロナ猛威が	世を変える	豊水 高崎 豊
	評	非常事態に	戦時彷彿
十番 一字詠込み風	風情ある	相川泳ぐ	鯉幟
	評	五月爽快	垂井名物
		ひちよ	林 七男



お問合せは保存会まで
狂俳文化資産の活用



横井工コ情報 お互いに気持ちいい分別を！！ 衛生班長

ごみ分別回収にご協力頂きありがとうございます。

9月2日（水）に行われます「大型・せともの・有害危険ごみ収集」における注意点をお知らせします。

大型・せともの・有害危険ごみ収集について（4・9・12月）

1. 燃えないごみの収集日（第1水曜日）に併せて、収集します。

1) 家具（片手で持てない家具類）・自転車

- ① ホッパー車へ積み込みしやすいように、できる限り分解して出す。
- ② ベッド用マットは、カバーと本体（金属ばね）を分離し、本体は金属雑類で出す。
カバーは、燃えるごみとして出す。
- ③ 電気カーペットは、丸めて縛り、「電気カーペット」と貼り紙をして出す。

置き場所は、プール東の表示板部分

④ マットレス・カーペット類は、出せません。

50 cm角以下に切り、燃えるごみとして出す。

2) 大型家電（家電リサイクルの義務づけのない家電品に限る）

ストーブ・ファンヒータは、灯油や電池を抜いて、出す。

置き場所は、センター表 西側隅

● 冷蔵庫・エアコン・テレビ・洗濯機・衣類乾燥機は、出せません。（下記A）

3) せともの（茶碗 どんぶり 植木鉢等）

置き場所は、西壁際表示札 黄色コンテナ

● 瓦・コンクリートブロックは、出せません。（下記B）

4) 有害危険ごみ（各種乾電池 蛍光灯 水銀体温計・温度計）

置き場所は、西壁際表示札 黄色コンテナ 特別回収容器

※ 不明な点がありましたら、衛生班長、当番までお問い合わせください。

2. 分別参考事項

A 家電リサイクルを義務づけられた家電製品（冷蔵庫・エアコン・テレビ・洗濯機・衣類乾燥機）は、買い替え時に購入店に引き取ってもらう。

B 瓦・コンクリートブロックは、産業環境課に申請し最終処分場に持込有料廃棄する。

C タイヤ・バッテリー・ドラム缶等は、購入店や専門業者に依頼する。

D 蛍光灯は割らない（有害ガス）で、水銀（有害）を使用した温度計は、危険ごみで出す。

白熱電球は、燃えないごみ収集日に「ガラス雑類」として出す。

ごみ収集日の家庭ごみ分別と出し方は、各戸に 2015 年配布の「家庭ごみ分別辞典」が非常に参考になります。自宅に見当たらない場合は、神戸町の公式HPで見ることができます。

暮らしのガイド → ごみリサイクル環境家庭 → ごみ分別辞典 PDF表示（DL可）

または、家庭ごみ分別神戸町 → （検索） → ごみ分別辞典 PDF表示（DL可）



【編集後記】ふれあい文化ニュース313号をお届けいたします。

夏休みは、生徒も先生も毎日、部活動に明けくれていた。強化校ではなくても、生徒は切磋琢磨して取り組み、技能向上は素晴らしかった。それ以上に部員間の連帯感が育まれた。日本の部活動の在り方には賛否があるが、来季は部活動が思い切りできる夏休みが戻ってくることを期待したい。

ご家族の構成に異動があった場合は、速やかに区長までお申し出ください。